

国民のみなさんとスクラムくんで

コータローは訴えます

- ① 賃上げと安定した雇用で景気回復を
- ② 即時原発ゼロ。自然エネルギーへの転換を
- ③ 経済主権と食料主権を脅かすTPP反対
- ④ 社会保障は権利です。命を削る政治ストップ
- ⑤ 戦争より対話、抑圧より自由、憲法守る



広がる共同の輪



原発ゼロへ ——官邸前、関電前で

「原発ただちになくせ♪」「再稼働反対♪」——官邸前や関西電力本店前で「原発ゼロへ」の行動。



TPPストップ

日本共産党の集会にJA(農協)幹部のみなさんが参加して、いっしょに「TPP反対」を訴えるなど、新たな共同の輪が広がります。



「橋下・維新ストップ」へ

住吉市民病院廃止反対、地下鉄・市バス民営化反対、「大阪都」構想反対など、政党支持や労組の違いなどをこえた連帯が広がっています。

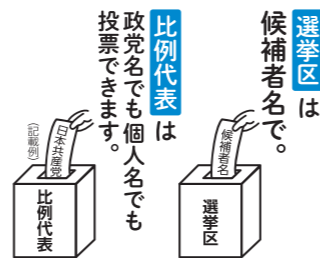
参院比例 5人のベストチーム



賃上げ要請——政府を動かす

日本共産党国会議員団は「本気で労働者の報酬の引き上げをめざすなら、政治の責任で労働法制の規制緩和を改め、雇用は正社員があたり前の流れを作るべき」と国会で追及。政府に日本経団連への賃上げを要請させるなど、政治を動かしつつあります。

参議院選挙制度解説



コータローの

自共対決

挑戦!

2-3ページ
安倍自民&維新の暴走政治と対決

4-5ページ
給料と仕事を増やす政治に

6-7ページ
日本共産党を語る

8ページ
国民のみなさんとスクラムくんで

党府くらし・雇用対策委員長
たつみコータロー

36歳

日本共産党



No.122 2013年6月1日
日本共産党大阪府委員会発行

大阪市天王寺区空堀町2-31a.06-6762-8771
日本共産党大阪府委員会は以上の見解を発表しました。

たつみコータロー

検索

@kotarotatsumi
kotaro.tatsumi.5

安倍・自民、橋下・維新の暴走政治と対決 コータロー

「慰安婦制度は必要だった」(維新・橋下共同代表)、「国防軍をつくる」(安倍首相)——日本を再び侵略戦争の時代に引き戻すような発言があいついでいます。たつみコータローは、こんな暴走政治を打ち破ります。

暴言の根っこ—— 侵略戦争の正当化

「慰安婦制度は必要だった」という維新の橋下共同代表のとんでもない発言に、もう一人の共同代表である石原氏も、「基本的に間違っていない」。安倍首相も「立場は違う」というだけで、発言内容を否定しませんでした。これらの根っこにあるのが、過去の侵略戦争を正当化しようという狙いです。

9条を生かした 平和外交の先頭に

侵略戦争と植民地支配の真剣な反省のうえに、うちたてたのが「戦争はしない」「軍隊はもたない」と決めた憲法9条です。これをつらぬいた平和外交でこそ、アジアと世界から日本への信頼が築けます。コータローは憲法の全条項を守り抜き、9条を生かした平和外交の先頭に立ちます。

自民・維新が「改憲連合」

橋下・維新の会は、安倍・自民党と手を組んで憲法を変えるため、「参議院で3分の2以上を」と叫んでいます。そのターゲットは9条です。そして、憲法を変えやすくするために、まず96条改悪を訴えます。しかし、それは「国民が権力を縛る」という憲法の性格そのものを変質させるものです。



「慰安婦は必要だった」——

橋下発言に国内外から批判続出

「銃弾が雨嵐のごとく飛び交う中で命をかけて走っていくときに、精神的にも高ぶっている猛者集団をどこかで休息させてあげようと思ったら、慰安婦制度は必要なのは誰だってわかる」(維新・橋下共同代表 5月13日、大阪市役所内で)



(アメリカ政府当局者)

「発言は言語道断で侮蔑的なものだ」

(韓国外務省)

「今回の発言は女性の尊厳を冒瀆し、歴史を歪曲し、反人道的な犯罪を擁護しようとする内容だ」

(琉球新報)

「彼に何より足りなかったのは人権感覚だ。人間認識の根本的な誤りに気付いていない」

慰安婦問題は

旧日本軍が朝鮮半島などから多数の女性を動員し、「性奴隷」として「売春」を強制した許し難い戦争犯罪。日本政府は1993年になってようやく「慰安婦」問題について国の関与を認め、謝罪しました(河野洋平官房長官談話)。これを安倍政権や橋下市長らは「強制はなかった」などと「見直し」を求める動きを強めています。



コソボの高校生たちと広島へ



コソボ、9・11テロ 反戦平和を胸に刻むコータロー

たつみコータローは、北野高校を卒業後、単身渡米。帰国後、国連ボランティアとして、コソボ(当時のユーゴスラビア)にいる高校生の「日本招聘(しょうへい)プロジェクト」事務局長として活動します。そのときに9・11同時多発テロが起きました。アメリカによるアフガニスタン攻撃を目の当たりにしたコータローは、「武力は憎

しみの連鎖しか生まない」と強く胸に刻みます。そして02年、戦前以来の日本共産党の歩みを知り、入党。反戦平和の歴史を受け継ぎ、アメリカで世界各国の若者と交流し、互いの歴史を見つめあった経験も生かし、憲法擁護、沖縄基地撤去などの活動の先頭にたっています。



沖縄にて、アメリカ軍の基地を視察。辺野古座り込み、そして高江のヘリパット建設反対の連帯行動に参加。

国民のための政治をしてくれる

若くて、行動力があって、何事にも真摯で！ 大好きです。なんとしてもコータローさんに国政をかえるために頑張してほしい。憲法・原発・外交、そして子育てと、問題が山積。平和な生活が脅かされている今こそ、国民の意見を聞き、国民のための政治をしてくれる政治家が国を動かしていかないと、日本が崩壊してしまいます。「世界から戦争をなくしたい!」と日本共産党に入り、奮闘してきたコータローさんだからこそ、国民のための政治ができると思うのです。



子育てママ(北区在住) 安居 裕子さん

給料を上げる政治に 転換する コータロー

アベノミクスの「毒矢」が大阪を襲う

「アベノミクスは、私らのところには、まわってけえへん」——ちまたにこんな声があふれます。それどころか、安倍首相がすすめているのは、「投機とバブル」で物価をつりあげたり、「毒矢」がズラリと並びます。



「アベノミクス特区」で カジノ?! 「混合診療」?!

「解雇自由」「名ばかり正社員」も

大阪では橋下市長とも手を組み、「アベノミクス特区」構想を計画。「法人税の減税」から、保険の効かない「混合診療」を認める、さらに「カジノ」誘致、小中学校の「民営化」まで——。これでは格差と貧困が大きくなるばかりです。

さらに「解雇自由化」や「名ばかり正社員」づくりで、失業や非正規率の高い大阪の雇用をさらに深刻にします。

消費税増税で 9700億円もの府民負担増 中小企業にも大打撃

「アベノミクス」の毒矢の一つ——消費税が10%に増税されれば、どうなるでしょう。

大阪府民の新たな負担総額は年間9700億円。大阪中の百貨店の年間総売上高を上回るものです。庶民から買い物する力は奪われ、中小企業は消費税を転嫁できず、「商都大阪」は大打撃を受けます。

くらしと景気回復 コータローの4つの改革プラン

たつみコータローは、消費税増税を中止し、給料をあげて庶民のふところをあたため、仕事を増やす。そんな政治を実現します。

1 賃上げと安定雇用の拡大を

デフレ不況打開は給料をあげてこそ——立場の違う経済学者も口をそろえます。大企業の内部留保は260兆円に達します。その1%でその企業の労働者に月1万円の賃上げができ、くらしも経済もよみがえります。

2 財源は、消費税に頼らない 「別の道」で

ムダな公共事業や軍事費、原発関連予算や政党助成金などを削るなら、社会保障を立て直す財源はできます。そして、増税するなら大金持ちに。私たちは、こうして12～15兆円の財源を生み出せると考えています。

3 高齢者も現役も安心の 社会保障を

日本共産党は、まず年金・医療・介護など壊された社会保障をよみがえらせ、次の段階では「最低保障年金の実現」や「窓口負担ゼロの医療制度」など、抜本的にひきあげる展望と政策をもっています。

4 TPPストップ。健全な成長を もたらす産業政策を

非正規の労働者が40%以上も占める大阪。働くルールを確立し、労働者の「使い捨て」はやめさせます。中小企業に、賃金をあげることができるよう支援をすすめます。農業、医療、雇用をつぶすTPPに反対します。

「日本共産党の 提言は経営者必読」

——大阪での経済懇談会で

昨年日本共産党大阪府委員会が開いた「経済懇談会」で、ゲストスピーチをした小池俊二・サンリット産業会長（日本商工連盟大阪地区代表世話人）は、消費税増税を中止し、別の道で社会保障と財政再建をはかるという日本共産党の提言は「経営者必読」と語りました。

生活相談 7000件 格差是正へ、 突っ走るコータロー

たつみコータローは、此花区の生活と健康を守る会事務局員として、9年間に7000件もの生活相談を受け、解決のために奔走しました。

「身寄りのない高齢者が認知症になり、家賃を払えず追い出されようとしている」「子どもを抱えて離婚したが、元の夫も仕事がなく、養育費がもらえない」——コータローの携帯電話には昼夜を問わず、相談の連絡がはいりました。

こうした貧困と格差の広がりなかで、「社会保障のセーフティネットが崩れ、いったん仕事を失えば、誰もがそこに落ち込んでしまいかねない現実がある。おおもとにある政治を変えんとあかん」。これがコータローの政治活動の原点です。



日本を明るくするために……

此花生健会で約9年働き、生活保護をはじめ、さまざまな生活相談にあたってきました。相談者の感情をつかまえ、その人の立場に立って一緒に考え行動し、物事を解決していく力がありました。区役所や大阪市、大阪府との交渉でも、積極的に発言していました。社会保障改悪が差し迫った情勢の下、悪政を食い止めるために頑張らなければいけません。



全大阪生活と健康を守る会連合会会長
松岡 恒雄さん

たつみコータロー × 山下よしき 日本共産党を語る



大阪が生んだ日本共産党の書記局長代行・参議院議員の山下よしきさん。たつみコータローとの対談で、「日本共産党」を熱く語り合いました。

くらしを守るよりどころ

コータロー 生活相談を受ける方のなかには、3年前のチラシを握りしめて、「困ったときにはお世話になろうと思った」という方もいました。市民団体や共産党の支部が元気に活動していることが、駆け込み寺になり、住民のみなさんに安心できるよりどころになることを実感します。

国会で「サービス残業」問題を初めてとりあげたのは大先輩のくつぬぎタケ子さんと、2001年に厚生労働省

働省通達がでて、是正されました。
山下 私も35歳で国会に送っていただいたとき、阪神・淡路大震災が起き、生活再建、住宅再建で政治が助けてほしいという声が渦巻いたのに、政府は「私有財産の国では個人の財産は自己責任」と突き放した。それを打ち破って「被災者生活支援法」ができた。これが国会議員としての原点です。

どの問題でも改革プランをかかげて

山下 「働くみなさんへのアピール」で、日本共産党は賃金をあげてこそ、デフレ不況打開ができるとうちだし、国会でも迫りました。道理ある提案ですから、安倍総理も、麻生副総理

も経済界に賃上げを要請せざるをえなくなった。「自民党と共産党が一緒になって賃上げをやろうというのは有史以来」と麻生さんがいうほどでした。
コータロー アベノミクスで百貨店の貴金属の売り上げは伸びても、まちなかのスーパーの売り上げは下がった。商店のおっちゃんに、共産党が4つの柱で、デフレ不況を打開して、景気を立て直す道があると話をすると、身をのりだして聞いてくれます。

筋通し、ブレない党

山下 いま安倍自民党にたいして他の党が正面からたたかわず、補完政党に成り下がっている。そのなかで日本共産党の役割はたいへん大きい。結成されては消える党とは大違

い、90年の歴史をもち、ブレない党、企業献金や政党助成金も受け取らない清潔な党が日本共産党です。まったく立場が違う著名なジャーナリストから、「政党らしい政党は日本共産党しかない」と手紙が送られたのはうれしいことでした。

コータロー 大阪の橋下さんも、「日本維新の会」結党大会であれほど安倍・自民党をもちあげて、自民党と手を組んで「参議院で改憲勢力を3分の2に」とやった。「民主や自民はイヤやから維新へ」と総選挙で票を投じたみなさんからも「がっかりした」との聲がでています。安倍・自民党にも、橋下・維新にも正面对決してきた日本共産党の値打ちが本当に光っています。



山下よしき プロフィール
参議院議員。香川県出身。鳥取大学農学部卒業。かわち市民生協(現パルコープ)職員などを経て、95年大阪選挙区から参議院議員初当選。07年参議院議員選挙で比例区で2期目当選。日本共産党第25回大会(10年1月)で中央委員会常任幹部会委員。13年2月より党書記局長代行。

コータローと日本共産党の歩み



1976 8月



大阪市に生まれる

4人兄弟の末っ子。誰とでも友達になれる明るい子どもでした。小学校の時は野球部。「1番センター」。水泳も大好きなスポーツ少年でした。

当時は黒田革新府政

「公害知事さん、さようなら。憲法知事さん、こんにちは」を合言葉に1971年、黒田革新府政が誕生。日本一の公害規制、国に先がけての老人医療無料化など数多くの実績を築きました。

1996



アメリカへ留学

単身、アメリカの大学へ。世界各国の学生と交流し、留学生生活を通じて、日本を客観的に見るできるようになりました。帰国後、「コソボ高校生の招聘プロジェクト事務局長」などを務めます。

日本共産党の躍進

90年代、国政では「非自民」・細川政権の破たん、「オール与党」化のなかで、真の改革ビジョンをもつ日本共産党が96年総選挙では726万票、98年参院選では820万票と躍進します。

1992



北野高校時代

入学した北野高校ではラグビー部に所属。チームの要、スクラムハーフとして活躍。生徒会長としても、阪神淡路大震災の救援カンパにもとりくみました。

ソ連が崩壊

ソ連は、アフガニスタン侵略など覇権主義のもとで、「社会主義」とは無縁な国になっていました。これとまったくもきびしく対決してきたのが日本共産党です。ソ連崩壊に対して、「巨悪の崩壊」として歓迎する声明をだしました。

2002



日本共産党に入党

9・11同時多発テロのあと、「武力は憎しみの連鎖しか生まない」との思いを強くし、反戦平和の歴史をもつ日本共産党に入党。その後、府会議員選挙に挑戦。1人区で457票差に迫る大健闘をみせました。

「2大政党」とのたたかい

財界肝いりで自民・民主の「2大政党」時代がつくられました。しかし、自民党政治そのものが国民に見放され、「自民党化」した民主党にも審判が下りました。そのなかで筋をとおし、ブレない日本共産党の姿に新たな注目が集まります。